

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公開番号】特開 2001-326883 (P2001-326883A)  
 【公開日】平成 13 年 11 月 22 日 (2001.11.22)  
 【出願番号】特願 2000-141568 (P2000-141568)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N 5/76 (2006.01)**  
**G 1 1 B 31/00 (2006.01)**  
**H 0 4 N 5/44 (2006.01)**  
**H 0 4 N 5/63 (2006.01)**  
**H 0 4 N 5/91 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 5/76 Z  
 G 1 1 B 31/00 5 4 1 N  
 G 1 1 B 31/00 5 8 1 D  
 H 0 4 N 5/44 A  
 H 0 4 N 5/63 Z  
 H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 装置の制御を行う CPU と、ユーザが前記装置に対する指示を入力する入力部と、TV 放送を受信する TV チューナ部と、TV 番組の放送内容データを保存する録画データ記憶部と、現在の日時を監視し、後述のタイマ録画情報記憶部の情報に基づいて、前記 CPU に対して録画開始 / 録画終了の指示を行うタイマ部と、タイマ録画に必要な各種情報を保存しておくタイマ録画情報記憶部と、装置全体に電源を供給する電源部と、ユーザ操作により、装置に電源を供給するか否かを切り替える電源スイッチを備え、タイマ録画開始時刻に、すでに装置が電源 ON 状態である場合に、タイマ録画の実行を抑止するようにしたことを特徴とする録画装置。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の録画装置において、タイマ録画開始時刻に、すでに電源 ON 状態で、かつタイマ録画開始時刻に録画予定の TV 番組と同一チャンネルの TV 放送が表示中であれば、タイマ録画の実行を抑止するようにしたことを特徴とする録画装置。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 6  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【0 0 0 6】

【課題を解決するための手段】

本発明の録画装置は、装置の制御を行う CPU と、ユーザが前記装置に対する指示を入力する入力部と、TV 放送を受信する TV チューナ部と、TV 番組の放送内容データを保

存する録画データ記憶部と、現在の日時を監視し、後述のタイマ録画情報記憶部の情報に基づいて、前記CPUに対して録画開始／録画終了の指示を行うタイマ部と、タイマ録画に必要な各種情報を保存しておくタイマ録画情報記憶部と、装置全体に電源を供給する電源部と、ユーザ操作により、装置に電源を供給するか否かを切り替える電源スイッチを備え、タイマ録画開始時刻に、すでに装置が電源ON状態である場合に、タイマ録画の実行を抑止するようにしたものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

更に、本発明は、前記録画装置において、タイマ録画開始時刻に、すでに電源ON状態で、かつタイマ録画開始時刻に録画予定のTV番組と同一チャンネルのTV放送が表示中であれば、タイマ録画の実行を抑止するようにしたものである。